

例会変更のご案内

月日	曜	クラブ名	例会場	→	月日	曜	場所	時間
08/01	火	観音寺東 R C	観音寺グランドホテル	→	08/01	火	時間変更	18:30
08/10	木	丸亀 R C	丸亀プラザビル5F	→	08/10	木	懐風亭	18:30
08/15	火	観音寺東 R C	観音寺グランドホテル	→	08/15	火	定款第8条により休会	
08/15	火	高松中央 R C	高松国際ホテル	→	08/15	火	定款第8条により休会	
08/17	木	丸亀 R C	丸亀プラザビル5F	→	08/17	木	定款第8条により休会	
08/14	月	東かがわ R C	三本松ロイヤルホテル	→	08/14	月	定款第8条により休会	
08/22	火	高松中央 R C	高松国際ホテル	→	08/22	火	高松国際ホテル ビアガーデン	18:30
09/05	火	観音寺東 R C	観音寺グランドホテル	→	09/05	火	時間変更	18:30

ニコニコBOX 創立第2376回例会 11件 計 19,000円 累計 273,000円

松岡さん客話ありがとう。(半井君)

吉田先生にお世話になりました。(石橋君)

御身で自愛ください。(尾崎君)

木場さん、ありがとうございました。(半井君)

写真ありがとうございました。(木場君)

お久しぶりです。(野村君)

中平さんあまり飛ばさないようにお願いします。(市原君)

川畑さん、バンド 20 周年おめでとうございます。(米田君)

川畑さん、かって良かったです。(橋本君)

橋本さん、ごめんなさい。(山村君)

早退お詫び。(木場君、高田君)

メイクアップ

- 07/10 東かがわ R C 木場君
- 07/17 東かがわ R C 木場君
- 07/18 理事会 長谷川君
- 07/18 坂出 R C 星野君
- 07/18 2017-2018 年度 短期交換フェアウェルパーティー 藤井君

客話「四国の愛される鉄道デザインを」

5年前までは建築関係の仕事をしていましたが、縁あって「伊予灘ものがたり」「四国まんなか千年ものがたり」の車両デザインを担当させていただきました。

本日は、車両デザインをするにあたって考えたことや思い悩んだことなどをお話しさせていただきます。

まず、「他にない」JR四国独自の列車をつくれるという意味において、改めてJR四国という会社について、すごいと感じさせられました。「他にない」列車デザインということでは、まず、四角になりがちなところを丸くしました。新幹線ほど空気力学を考慮しなくてよかったので、素人発想ですが、「早そう」というイメージを優先し流線型を採用し、「未来の蒸気機関車」というイメージをもってデザインしました。

一般的に「かっこいいデザイン」として思い浮かぶイメージは「誇らしい」「しびれる」「スキがない」ですが、JR四国には相応しくないとわれ、JR四国には、むしろ「かっこつけ過ぎない」方が相応しく、「ほっこり」「懐かしい」「かわいい」という、みなさんに「愛おしい」と思ってもらえるようなデザインの方が良いと考えました。

なお、「四国まんなか千年ものがたり」というネーミングについては、より地域に根差した列車にすべく、地名を冠わりにしておりますが、社長が自ら名づけました。「少し長いのでは?」との意見もありましたが、社長の「四国まんなか」に対するこだわりは強く、この名前となりました。

「他にない」という点で、次に考えたのは「列車感がない列車」というイメージで、「建物の中にいるような列車」を作ろうと考えました。例えば、椅子についても、リクライニングなどのあるタイプではなく、一般のレストランやご家庭で使用されているようなハンドメイドのタイプを採用しました。背もたれが低いため、外の景色が格段に見易くなるという効果にもつながりました。

また、「和と洋のデザインの対比・融合を楽しむ(伊予灘)」「日本の佇まいを楽しむ(四国まんなか)」というデザインコンセプトとしています。

最後に、これらの観光列車は地元の方々からの暖かいおもてなしを受けて、地域とのいい関係も築けています。改めて、四国の「風土」と「人」は、合わせて全国に発信できる超一級の観光資源ではないかと実感しています。「人」という点においては、我々「四国の人間」がこれからも更に努力していかなければならないと思っています。

それでは、みなさまの秋のご乗車を楽しみにしております。

「四国まんなか千年ものがたり」デザイナー
JR四国 デザイン担当室長 松岡哲也 様